

<p>【イベント名】 第 48 回 APAN 会議 低侵襲外科</p>	<p>【概要】 マヒドン大学シリラ病院・医学部外科学低侵襲外科ユニットが本セッションの主催を務めた。今回のトピックは先進的消化管手術である。エンドステープラー、止血デバイス、ロボットシステムなど、特定の手術に対応するための器具が数多く開発されている。多くの施設からいくつかの医療技術に関する問題が挙げられた。H.323を利用した2Mbpsの通信において、画質・音質ともに良好だった。今回のプログラムは成功し、とても有意義なものとなった。TEMDECに感謝したい。</p>
<p>【期日】 2019.07.25</p>	
<p>【会場】 マレーシアサインズ大学 (マレーシア), マヒドン大学シリラ病院 (タイ), サミティヴェート病院スクムビット (タイ), バジラ病院 (タイ), ヤンゴン総合病院 (ミャンマー), マラヤ大学 (マレーシア), バレー病院 医師自宅:リッジウッド (アメリカ合衆国), 九州大学病院 (日本)</p>	



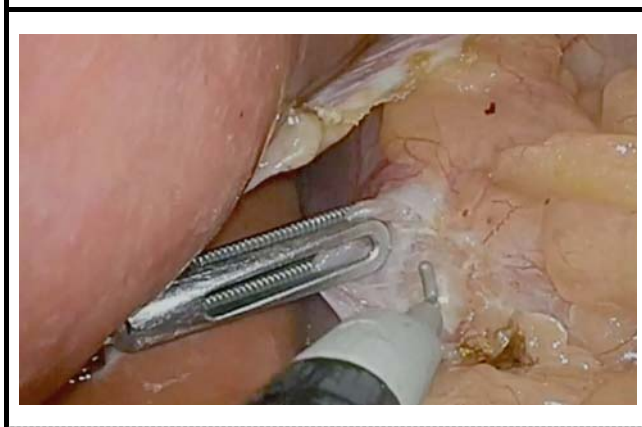
モニタに表示される接続施設。

撮影場所：九州大学病院



マヒドン大学シリラ病院の様子。

撮影場所：マヒドン大学シリラ病院



提示された手術動画。

撮影場所：九州大学病院



提示された動画。

撮影場所：九州大学病院



九州大学病院の様子。

撮影場所：九州大学病院



バジラ病院の様子。

撮影場所：九州大学病院